

日なた歴史通信

Vol.3

2022.3

立山町歴史交流ステーション日なた
〒930-3213 立山町日中上野83
☎076-462-2387
✉maibun@town.tateyama.lg.jp

利田小学校3年生 民具の勉強に来たよ！

利田小学校の3年生のお友達が民具の勉強をしにいらっしやいました。特に「かんじき」について熱心に学んでおり、事前にたくさんの質問を考えてくれていました。学習後に、古代体験を楽しみました。(1月17日)



トータルライトブレイン 火おこし体験

富山市の児童施設トータルライトブレインのお友達が火おこし体験に来られ、5グループに分かれて火起し体験を楽しみました。

(3月29日)



綿の種植え体験(無料)

6月5日(日)9時半より日中上野公民館の裏の畑で、さつまいもの苗植えに合わせて綿の種まきを行います。秋に綿を収穫し、ミニ企画展で使用します！種から綿花を作ってみませんか？無料で参加できます。

開催日: 6月5日(日)

時間: 9時30分

集合場所: 日なた(旧日上野保育所)



※新型コロナウイルスの感染状況により中止になる場合があります。

文化財審議委員会

11月18日に町の大切な文化財の調査・指定を行う先生方による視察がありました。本館が文化財の拠点として活動していくことが期待されました。

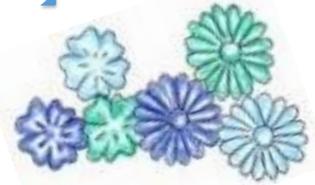


令和3年の4月にオープンした日なたですが、新型コロナウイルスの影響で臨時休館や、団体を受け入れられない時期もありました。今年度は、秋にミニ企画展やイベントを開催します。常時、勾玉体験や古代体験もできます。是非遊びに来て下さい。



ここが見どころ!! 【越中瀬戸】

新瀬戸地区の山麓には越中瀬戸焼の窯があります。この焼き物は、戦国時代末に尾張(今の愛知県)から陶工を招いて、加賀藩のお抱えで藩窯を築いたことがはじまりです。江戸時代を通じ、陶器や瓦を焼きました。窯場の遺跡では、これらを焼くための「窯道具」が出土することが、一般の遺跡と違うところです。窯道具には、当時の陶工の指の跡が残されています。実際に触れて自分と比較してみましょう。



430年前の陶工の指のあとを感じてみよう
(山下窯の窯道具のうち、ニギリドチ)

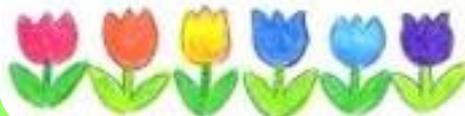


ミニ企画展にむけて、糸車・さねくりを探しています！寄付して頂ける方がいましたら、日なたまでご連絡下さい。



花壇のお花

グリーンキーパーさんが花壇にチューリップの球根を植えてくれました。4月中旬に見頃をむかえました。6月には夏の花を植える予定です。



総数 525名

町内 302名

町外 223名

(コロナのため40日休館)